# 指定文化財等台帳（県指定文化財）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 名称 | 心像市道の窯跡（こころやりいちみち　かまあと） | 員数 | |
| 分類（種別） | 史跡 | 指定番号 | 史18 |
| 指定等年月日 | 昭和37年２月15日 | 時代 | 江戸時代 |
| 構造・形式等 | | | |

| | |
|---|---|
| 概要 | 心像は、明和８年（1771）に白岩窯（現仙北市角館町白岩）を開窯した松本運七が白岩へ行く前に悪戦苦闘しながら焼き物を焼いた土地で、この市道の窯跡は近世秋田の陶業発祥の地といわれている。土川の窯跡は、梵子嶽の麓、寺村、市道、鬼頭の４ヶ所にあることが確認されているが、この市道の窯跡が最も保存が良く、最も要衝の地であった。 |

| | |
|---|---|
| 所在地 | 大仙市土川字天上沢　地内（西仙北地域） |
| 所有者 | 個人所有 |
| 所有者の住所 | |
| 管理責任者 | 大仙市教育委員会 |
| 管理責任者の住所 | |
| 備考 | |

| 標柱関連情報 | |
|---|---|
| 標柱の有無 | あり　なし |
| 材質 | 石柱　木柱 |
| | その他（　　） |
| 建立者 | |
| 建立年月日 | |
| ※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと | |